



学校評価アンケートの結果について

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計した結果は次のとおりです。

保護者アンケート（1～6年）

子どもは、楽しく学校に行っている。	95.9%
子どもは、すすんであいさつをしている。	77.8%
子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	85.4%
子どもは、授業が楽しいと言っている。	81.3%
子どもは、学習の基礎的・基本的な力を身につけている。	90.3%
子どもは、家庭での学習習慣が身についている。	75.7%
子どもは、地域行事に参加している。	59.0%
子どもは、情報機器（タブレット端末やスマートフォンなど）の取り扱いについて、お家や学校でのルールを守り、安全に使うことができる。	91.0%
学校は、学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている。	93.8%
学校は、保護者の思いを聞き、子どものことを相談できる。	92.4%
学校は、自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えている。	92.3%
学校は、子どもに自分の安全な身の守り方（地震・火災・不審者・交通ルールなど）を指導している。	98.0%
学校は、配布物やホームページなどで、教育活動の内容や様子をわかりやすく伝えている。	95.2%
学校は、授業参観や行事など、教育活動を伝える機会を積極的に設けている。	95.2%
子どもは、熱心に家庭学習（放課後学習を含む）に取り組んでいる。	80.6%
子どもが読書に親しめるように、家庭でも取り組んでいる。	53.4%
子どもに、「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さを家庭でも教えている。	91.6%

児童アンケート（5・6年）

学校に行くのは楽しい。	80.6%
あいさつをしっかりしている。	92.5%
授業は、わかりやすい。	89.6%
授業は、楽しい。	67.2%
学習した内容がしっかりと身についている。（漢字や計算などの基礎の力）	83.6%
難しい問題でもじっくり考える力がついている。	74.6%
家で（テレビやスマホなどを見ずに）勉強するくせがついている。	41.7%
図書の時間や、家読（うちどく）などを通して、本をすすんで読んでいる。	50.8%
お祭りやスポーツ大会などの地域の行事に積極的に参加している。	67.2%
タブレット端末を使う上で、学校やお家でのルールを守って安全に使うことができる。	95.5%
先生は、教え方をいろいろと工夫している。	89.5%
学校で、自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えてもらっている。	94.1%
先生は、自分の意見をよく聞いてくれ、悩みや不安についても相談にのってくれている。	86.6%
学校で「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さを教えてもらっている。	70.1%
学校で自分の安全な身の守り方（地震・火事・不審者・交通ルール・遊び方など）を教えてもらっている。	97.0%

数字は肯定的な回答の割合です

保護者アンケートでは、多くの肯定的な回答をいただくことができました。一方で、授業づくりの面では、課題が残る評価だと言えます。それは、児童アンケートからも読み取れます。わかりやすく、子どもたちが「楽しい・おもしろい」と前向きに取り組む力につながるような授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。また、家庭学習の習慣づくりでは、保護者も子どもたちも課題に感じているようです。引き続き、ご家庭の協力をよろしくお願いいたします。

本校では、「失敗を恐れずチャレンジする力」「ねばり強さ」の育成にも重点を置いています。「難しい問題でもじっくり考える力がついている」と回答した子は、74.6%で昨年より7.9P上がっています。このような、学力だけでなく生きるすべてにつながっていく力をさらに高めていくことが大切だと考えています。これからも家庭・地域とともに、非認知能力の育成に取り組めます。

肯定的な回答であっても、「よくあてはまる」「ややあてはまる」で、その割合は異なります。「ややあてはまる」が多い項目は、より「よくあてはまる」が増えるよう、取り組みを考えていきたいと思ひます。これからも本校の教育活動にご協力をよろしくお願いいたします。